



1面 目次／平成26年度総会終わる 2面 「交流部」新部長の抱負／「シニアからの英語」始まる 3面 「房総のむら」バスツアー終了／総務部部員の募集 4面 日本語教室NOWスキルアップ講座／定期開催イベント告知／日本人のひとりごと／新会員紹介

平成26年度 TIFA 総会終わる

4月20日（日）午後1時から取手市福祉交流センター多目的ホールにおいて「平成26年度取手市国際交流協会総会」が開催されました。斉藤リリアナ理事の司会で始まり、藤井取手市長の来賓挨拶の後、審議に入りました。議題は平成25年度活動報告及び決算、平成26年度活動計画及び予算が松元議長の下審議され、承認されました。今年度は役員改選の年にあたり、下記の通り新役員が選出されました。



長い間、副会長を務めて頂いた剣持 禎さんには顧問に就任していただくことになりました。又、TIFA組織の活性化のために新たに総務部を新設し、初代部長に萩原義夫さんが就任することになりました。

役員紹介

任期は2年間平成28年度総会まで務めます。

会長	志村 俊晴	理事	土井 照夫
副会長	南 典男	理事	福元 満子
副会長	鈴木 忠男	理事	吉村 満毅
副会長	萩原 義夫	理事	山中 韻晶
理事	林 澄子	顧問	剣持 禎
理事	四方田 信之	会計	平塚 絹子
理事	斉藤 リリアナ	監事	福井 武宏
理事	佐々木 房子	監事	野口 裕一
理事	三上 栄治		

日本語教室部長 三上 栄治 (理事兼務)
 交流部長 土井 照夫 (理事兼務)
 広報部長 鈴木 忠男 (副会長兼務)
 総務部長 萩原 義夫 (副会長兼務)

「交流部」新部長の抱負

4月から萩原副会長の後を受けて交流部（旧交流部会）の部長をやることになりました土井照夫と申します。

TIFA（取手市国際交流協会）に入会して丸3年になります。前回の交流部会でも述べさせていただきましたが、TIFAの活動が単なる親睦的な国際交流、異文化交流に留まることなく真に会員が必要としている事を一つ一つ実現していきたいと考えております。その為には現在実施しているTCS（英語でおしゃべりする会）、無料（法律）相談会、異文化トークサロン、料理教室などを拡充し、常設の『国際交流サロン』（仮称）を作って、いつでも市内外在住の外国出身者と日本人が交流できる場を作っていきたいと考えています。

今年度に入って交流部会（会議）への出席者も増えてきて活発な提案、議論が出来てきています。予算的な制約もありますので、今後は新規事業にも積極的に取り組み交流部の活動をより一層活性化していく積りです。今まで以上に自由に発言し、事業に参画できる交流部にしていきたいと思っておりますので、どうぞ毎月開催している交流部会に気軽に参加して一緒に活動しましょう。

（交流部 土井 照夫）



「シニアからの英語」始まる

取手市老人福祉センター・さくら荘が60才以上の方々を対象に企画した「シニアから始める英語・聞いて話して書いて」（月一回1年間）にTIFAから講師を1名派遣することになり、力不足ながら私が担当することになりました。参加者は平均年齢68才の方々が30人（応募者60名の先着）でご夫婦お揃いも4組おられます。日本語と比較しながら英語に楽しく触れることを目的としていますので、4月の第1回目は先ず基本固めのためアルファベットの正確な音を何度も聴いたり大きな声で発音したり、ブロック体の大文字、小文字の綴りを確認したりと3つの要素を同時に積み上げていきながら英語との距離を近くすることから始めています。Come Come Every Body (NHK ラジオ英会話講座「カムカム英語」1946～1951)のテーマ曲にも挑戦しましたがジェネレーション的にあまり違和感はなかったようです。

（交流部 四方田 信之）



「房総のむら」バスツアー終了



4月6日（日）、交流部会企画のバスツアー、千葉県立「房総のむら」に出かけました。今回の参加者は総数44名のうち、外国出身者及びそのお子さんたちが31名と多くの参加があり、にぎやかにJR取手駅東口から出発しました。

バスの中ではあちらこちらで話はずんで、新しい知り合いが出来ましたとのコメントも頂きました。



1時間ほどで房総のむらに到着して

桜が沢山あるお祭り広場に本部を設営後、江戸時代からの歴史的商家の町並みで大道芸人の曲芸を見物、ろうそくの絵付け、はし作り等を体験して楽しみました。

又、武家屋敷では茶道体験をして日本の文化が経験できました。昼食は桜の木の下に設営した本部のブルーシートの上で、持参した色々な国の料理を味わいながら交流会は盛り上がりました。

房総のむらの後は成田山新勝寺に向かい、成田観光館の見物、参道のお土産店をのぞいたりして日本の文化を満喫しました。全員元気に、4時30分過ぎには、出発したJR取手駅東口に帰ってきました。又、来年も企画して下さい。“房総のむらの時間が少なかった”子供たちからは“もっと遊ぶところがある遊園地がいい”という声もありました。来年はもっと日本を知ってもらおう企画を考えたいと思います。（総務部 萩原義夫）

総務部 部員の募集

TIFA 組織の活性化、将来の自立のために平成26年度から総務部を新設しました。萩原副会長に初代部長に就任していただきました。総務部の役割はTIFAの各部門（日本語、交流、広報）の活動を下支えする総務的な業務を行っていただきます。今まで取手市秘書課TIFA事務局にお願いしていた業務ですが、今後、徐々に新総務部に引き継いでいきます。つきましては、会員皆様の協力が是非必要です。会員の皆様、この総務部のスタッフとして活動にご協力ください。

- * 事務能力があり
- * パソコンの操作ができる

会員の皆様の参加をお待ちしております。



萩原部長又はTIFA事務局（取手市役所秘書課内）まで連絡下さい。

3月29日の年度末ギリギリに日本語ボランティアの技能向上を目指してスキルアップ講座を開きました。当初は2月8日の予定でしたが、あいにくの大雪となり延期した次第です。延期にもかかわらず近隣の諸団体からの参加者も含め33名の方々が出席されました。

今回は、公益社団法人 国際日本語普及協会 (AJALT) の新野佳子先生をお招きして「レベル差のある学習者への対応を考える」というテーマで勉強しました。日本語教室では日本語学習者の人数とボランティアの人数とが常にマッチするとは限りません。従って教室では一人のボランティアが複数の学習者を担当することがしばしばあります。その場合に悩ましいのが学習者間のレベル差です。レベル差のある複数の学習者を同じテーブルで一人のボランティアがどうやって授業を進めるか。レベルの高い学習者に合わせて勉強するとまだ習っていない学習者はわからないし、こちらに合わせて高い方の学習者が退屈することになります(復習にはなるのですが)。今回の講座で、対策の第一歩は学習者のレベル判定の尺度を確立する事ではないかと感じました。新野先生の講義をもとに工夫して教室でも話し合い、今後のボランティア活動に役立てたいと思います。

(日本語教室部 堀口厚生)



定期開催イベント告知

- ① TCS (Toride Chat Square) 6月、7月の開催日 (8月は夏休み)
6月22日(日)、7月20日(日) 時間: 13:00~15:30
場所 取手市福祉交流センター
- ② 外国人のための無料相談会 6月、7月の予定
6月15日(日)、7月20日(日) 時間: 13:00~15:30
場所 市民活動支援センター

新会員紹介(敬称略)

アレクサンダー・プライス
・ウェブスター
グェン・チー・グェン
グェン・タン・ユン
プティ・マイ・フォン
周易 丁・婷
ガントゥルム・チェロンバータル
グェン・ホアン・フウオン
ドエルガ・タバ
ボロル・エルデム

日本人のひとりごと

今年4月から「さくら荘」で「シニアからの英語」が始まりました。当初、20名の定員で始める予定でしたが、応募者数が多く定員を30名に増加しても、まだ、多くの方の要望に応えられない状態です。取手に住んでいるシニアの方の知的好奇心、向上心の高さにビックリしました。今後、取手市も高齢化社会になっていきます。我々の国際交流活動にこのシニアパワーを取り込めたら、TIFA活動の活性化に繋がっていくことまちがいありません。
会員皆で心身ともに元気なシニアの会員を増やしましょう!

連絡先: 取手市国際交流協会事務局 取手市役所秘書課内

TEL:0297-74-2141 内線 2926

FAX:0297-73-5995

E-Mail:hisho@city.toride.ibaraki.jp ホームページ:http://www.tifa-japan.com